令和２年度第１回荒尾市観光振興計画策定等委員会における主な意見

資料２

■ 令和2年度第1回荒尾市観光振興計画策定等委員会（令和3年2月25日開催）

【情報発信】

・**おもやいタクシー**について、荒尾市民に対しては認知度が高まっていると思うが、**観光客に対するPR**が足りない。
・**荒尾干潟**について、**PR**に力を入れてほしい。**いつ行けばどのような鳥が見られるのか**、**何時に行けば夕陽の絶景が見られるのか**などの情報が現状では**得にくい**ので、細かい部分までネット上で情報発信をしてほしい。
・情報を得る主流が**SNS**なので、**Instagram**などを強化していく必要があるではないか。**タグ付け**が足りていない。
・**SNS**を強化し、統合して、**「これを見れば分かる」**というものを1つ確立するのが重要だと思う。情報が多すぎても選べない。
・グリーンランドと万田坑など、コンテンツによってターゲットが変わるし、**ターゲットが変われば情報発信の仕方も変わる。分析**を十分にして、求めている層に向けて刺さるような情報発信の仕方を一緒に考えていきたい。
・コロナ禍でも楽しめる魅力がたくさんあるため、**来た人が発信したくなる仕掛け**を行うべきだと思う。
・**飲食店**それぞれで、**SNSでのPR**がもっと必要である。

【周遊促進／プログラム造成】

・**グリーンランド**で1日遊んで、次の日どこに行くか、**他の施設との組み合わせ**がうまくできればよいと思う。
・**マジャク釣り体験**は、体験の後に**食の体験**を提供することで、魅力向上に繋がるのではないか。
・**夕陽**を堪能できるスポットを作ってほしい。**入口**や**駐車場**を整備し、**カフェ**なども設置すると、もっと利用されると思う。
・**農業体験**などを観光素材として活用していただくことで、**農業者の副業**にするとともに、子どもたちに農業の良さを教え、**後継者不足を解消する**きっかけにしたい。
・荒尾市へは**グリーンランド**や**小代焼**といったスポットで行くことが多いので、各スポットがつながって**滞在型**になっていけばよいと思う。
・名物となる**食の開発**が必要だと思う。

【ターゲット設定／誘客】

・コロナ禍で熊本・福岡など**近隣からの来訪**が多くなっているが、収束すればやや**遠方まで拡がってくる**と思う。
・**熊本駅の駅ビル**が4月にオープンするため、そこの利用客をどう荒尾市に呼び込むかがポイントになる。

【その他】

・観光振興はまちづくりの手段であり、**何のために観光事業に取り組み**、観光振興計画を作っていくのかということを言語化していく必要がある。
・PDCAサイクルの中のDoの部分について、幅広い内容にするのではなく、**官民連携**でできることを絞ってはどうか。
・**リピーター**を如何に増やしていくかは観光の要だと思うため、リピート対策は必要である。
・観光は時代と共に変化している。体験型旅行のニーズやインバウンドの増加に続いて、SNS等**デジタル**のさらなる活用、**オンラインツアー**の普及等、新しい形が生まれ、変化は加速している。観光振興に正解はなく、新たな取組みを積極的に進めるとよいと思う。